

KSKR

2024.1

Vol.58



つながり通信

編集人:社会福祉法人つながり

大阪府高槻市富田町4-7-16

TEL:072-697-7080

日帰り旅行に行ってきました!!



神戸どうぶつ王国

社会福祉法人つながり・つながり後援会

- | | |
|--------|---|
| 1P | 表紙・目次 |
| 2P | 新年のあいさつ【社会福祉法人つながり 理事長 川崎昭博】 |
| 3P~ 5P | 社会福祉法人つながり 事業所活動紹介
【サニースポット・ワークスポット・コラム・ふらっと・ライラック・かるがも】 |
| 6P~ 9P | 家族会ひだまり
グループホーム見学会&つながり後援会会計報告 |
| 10P | 裏表紙 つながり後援会 入会&寄付報告
社会福祉法人つながり 寄付報告 |

つながり通信について...

地域に開かれた事業所を目指し、法人内の各事業所の取組みや活動内容等、情報開示を行い、より多くの方々に当法人の方針や活動内容を知っていただく事を目的としています。

本年もよろしくお願い申し上げます。

この度は令和6年能登半島地震により、犠牲になられた方々に謹んでお悔み申し上げますとともに、被害にあわれた皆様、ご家族の方々に心よりお見舞いを申し上げます。また、被災地域の皆様に一日でも早く平穏な日常が戻りますよう心よりお祈り申し上げます。

さて、ここ数年新型コロナウイルスにより多くのイベントごとが中止や廃止となっていましたが、昨年は新型コロナウイルスが5類に移行したこともあり、少しずつイベントなども再開してきました。

新型コロナウイルスだけに限らず、予想もしないような社会変動が起こると、既存の制度では対応できない福祉課題が顕在化してきます。例えば、引きこもり、社会的孤立、生活困窮、こどもの貧困等々、従来からあった問題ですが、さらに複雑化して露見するといったことが起こります。

福祉事業に関わる法人として、これらの課題に対してどのように寄与していくか、新たな社会不安に対して、法人としての存在価値をどのように高めていくかが試されているように思います。

つながりも、法人として、国民の負託に応え、公益性や非営利性を高め、地域社会に貢献できる法人経営を実践していくとともに、社会問題解決に向け挑戦していく法人経営を目指していきたいと考えています。

今年度も旧年同様、法人運営に対し、引き続き皆さま方のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和六年一月

社会福祉法人つながり 理事長 川崎昭博



各事業所活動紹介

サニースポット

(生活介護)

管理者 小西信之

新年あけましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年も新型コロナウイルスやインフルエンザなど感染症対策を意識して取り組んだ1年となり、そのなかでもサニースポット3大イベント(さ)にすば夏祭り、日帰り旅行、フェスタヒューマンライツを無事やり遂げられたことにつきまして、利用者の皆様、ご家族の皆様、職員、関係各所のご協力をいただけた事によるもので、皆様のご理解とご協力にいつも感謝しております。

さて、昨年10月の日帰り旅行は、神戸どうぶつ王国へ利用者55名、職員30名の計85名で行ってきました。今回も観光バス3台をはじめ、手指消毒の徹底や少人数となるように各グループによる行動といった感染症対策を行う事で実施いたしました。

交通渋滞で時間がとられる事もなかったため、どうぶつ王国に思う存分過ごせ、動物とのふれあいやお土産の購入など、利用者の皆様をはじめ職員も余暇活動を楽しめた1日となりました。令和6年度も日帰り旅行の実施を行いたいと思います。

また、新年度に向け、新規利用者様のご利用予定をいただけるなど、利用者主体の施設運営に取り組んでいくサニースポットであり続けたいと思っています。



ワークスポット

(就労移行、自立訓練【生活】)

就労継続B型、就労定着)

管理者 仲津秀行

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

ワークスポットでは月に一度、余暇活動として土曜開所を実施していますが、今回はその活動の様子をご紹介します。

毎月の企画は、お花見やうちわ作り、クリスマスイベント等、季節感のある内容を取り入れており、その特色の一つは、現在通所されている利用者様だけでなく、就職された方々にも参加していただいている点です。就職者の皆さまには職場でのお話を聞かせていただいたり、通所利用者様には働くことに関心を持っていただいたり、お互いに良い刺激になっています。

また、余暇活動では「楽しみと学びの両立」を目的のひとつとしており、例えば外出活動では、時間順守や協調性、切符の買い方や乗車マナー、各所の見学マナー、お金の使いみち、急な予定変更への対処など、たくさんの方の学びの場としてご利用いただいています。

幅広い活動や人との出会いを通して社会経験を積むことにより、少しでも利用者様の利益になりますよう、今年も職員一同、精一杯支援してまいります。



神社参拝



書き初め

コラム

(共同生活援助)

管理者

妹尾弘宣

新年明けましておめでとございます。

昨年は、阪神タイガースが日本一となり、大いに盛り上がりましたね。今年は、パリオリンピックの開催もあつて今から楽しみです。

みなさんは、休日どのようにお過ごしでしょうか。テレビでスポーツ観戦したり、映画を観に行ったり、大阪や京都などへ美味しいものを食べに行ったりするのもいいですね。グループホームの利用者様もガイドヘルパーを利用して外出する方がいらつしゃいます。一人では外出することができない方にとってガイドヘルパーは、なくてはならない福祉サービスなのです。

しかし、福祉業界全般ですが、支援員(ヘルパーも含む)不足が、社会問題となつています。このままでは、ヘルパーが確保できず障がい者の外出機会が奪われてしまうことにもなりかねません。行きたいところへ行けない苦しみは、生きる力をも削り取つてしまします。何としてもこの課題を克服できるように情報収集を行い、良いアイデアや実践例を参考に取り組んでいきたいと考えています。

障がい者権利条約の国連勧告では、入所施設の在り方や学校教育について指摘されています。多様化を認めようとしている一方で、障がい者理解はどこか遅れているように感じます。障がいがあるなし関係なく人として生き生きと過ごせる世の中にできるよう日々努めてまいります。

皆様にとって本年が良い1年でありますようお願いいたします。

ありがとう
ございました



コラム富田入居者のご家族よりソファを寄贈頂きました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

ふらっと

(放課後等デイサービス、児童発達支援事業)

管理者 平谷知英

新年おめでとございます。長い猛暑日から突然の真冬を感じたまま新年が明けたという印象です。

マスク、手洗い、消毒、検温、換気が続けながら新型コロナウイルスウィルス前の日常に戻ってきているんだなと実感しながらも、インフルエンザ、アデノウィルス、溶連菌等が新型コロナウイルスの陰に潜んでいたように流行しています。学校も学年・学級閉鎖になることもありましたが、各行事が中止になることなく、子どもたちもそれぞれ体調の変化はありませんが、らもふらっとに通所しています。

手探りではじめた農園活動も3期目に入り、今ではとても大切なプログラムの1つとなりました。現在じゃがいも、スナップエンドウ、玉ねぎ、にんじん、ホウレンソウを春夏の収穫に向けて利用児と一緒に育てています。令和6年は昨年よりも良い年になればと願い、変化に対応した運営を行っていきます。



ライラック

(居宅介護・移動
支援、相談支援)

管理者 瀨本俊司

明けましておめでとうございます。本年もライラックをどうぞ
よろしく願っています。

昨年の1年間は、新しい相談支援専門員も加わり、地域に密着
した相談機関としての役割を果たすため、職員一同日々の業務
に邁進してまいりました。

また、相談支援の他にも、ご自宅での家事や入浴・おでかけ・通
院などをお手伝いする居宅介護・移動支援(ガイド)など、常に
サービスの質の向上に取り組みながら、多くの方々にご利用い
ただいています。

予測出来ない自然災害とともに始まった令和6年、これまでも
大阪北部地震・新型コロナウイルス感染拡大・昨年の大寒波など、様々な
困難に直面してきました。これらのような危機にいかに対応し、
業務を維持、利用者さんの安全と安心に貢献出来るのか、振り
返りと改善を繰り返しながら進んでまいります。



明るい相談室
もあります。

「かるがも」さんの2階です！



キッズスポット

かるがも

(子育て支援

つどいの広場)

支援スタッフ

古賀真紀子

あけましておめでとうございます。本年もよろしく願っています。

昨年5月に人数制限もなくなり、徐々に利用者さんも増えてきて、コロナ
禍以前のかるがもに戻ってきました。特に『赤ちゃん集まれ』の日は大賑わ
いで、続々と新しい方が来てくれています。毎月3回定期的に開催してい
ますが、毎回のように来てくれる方も多く、みんなが顔見知りになりお友
達の輪も広がっているようで嬉しくなります。

かるがもを卒業した子のママさん達が、ボランティアとして参加して
くれているのですが、先輩ママボランティアさんが企画から準備までしてく
れる『ママトーク』のイベントが大人気です。昨年は手形や足形を使った
アート制作を季節ごとに4回も開催してくれました。毎回センスの良いデ
ザインで飾りなども準備してくれて、成長の記録になるとも素敵な作品
に仕上がっています。

このようなつながりもとてもありがたく嬉しく思います。これからもみ
んなが笑顔で集えるかるがもになるよう、スタッフ一同頑張っていきたい
と思っています。



手形足形アート



ママトークの様子

つながり後援会・家族会ひだまり

グループホーム見学会報告

2023.11.20

文責:つながり後援会会計&通信担当 朝日(岡本)悦子

社会福祉法人

花の会 **フラワーホーム**

ぽん 男性ホーム (ショートステイ エールを併設)

ぽこ 女性ホーム (ショートステイ ジョイフルを併設)



11月20日(水)午後1時より、つながり後援会主催による花の会のグループホームの見学会を行いました。

法人より藤森事務長、妹尾コラム管理者、小西サニースポット管理者の3名、つながり後援会会員1名、家族会からは、体調不良で欠席された方もいましたが16名の会員が参加しました。フラワーホーム管理者の徳野さんのお話を伺った後、グループに分かれ、女性棟と男性棟を見学しました。

茨木にあるグループホームの見学会を2019年秋に行つて以来、コロナ禍もあり、実に4年ぶりとなりました。

宮田公民会前のバス停から3〜4分ほど歩くと、昔の西国街道沿いの民家の間に進上路があつて、奥行きのある細長い土地に、手前が男性棟・奥が女性棟の3階建てのグループホームが立ち並んでいました。駐車スペースを、手前の進上路にうまくとり、敷地幅いっぱいばいんに建物がつていました。グループホーム建設にあつては、土地確保が先ずは問題。効率的に土地が活用されていることに感心しました。



奥の女性棟の1階にあるホールで、施設管理者の徳野さんよりお話を伺いました。

花の会が1997年4月に1軒目のグループホーム「フラワーホーム」を開設して以来、建ててきたグループホーム―男性ホーム15軒、女性ホーム8軒の23軒のうち、この2つのホームは、築5年余りの新しいホームです。

そもそも花の会は、無認可の作業所から出発しました。1998年に、4か所の作業所を南平台にまとめ「共働舎花の会」を開所し、社会福祉法人花の会を設立されました。

グループホームは、法人設立に先立つ1年前だったので、大阪市東淀川区にあるノーマライゼーション協会西淡路希望の家に、バックアップ支援施設をお願いし、できたということです。

この南の女性棟の1階にある会議室つて、南側からも入れるようになっていて、災害時、周辺に住んでいる人の避難場所としても使えるようになってきているとのこと。なるほど、富田と同じように古い土地柄だけに、住民理解をえることもグループホームにとって大切



現在、花の会のグループホームを利用している年齢については、幅が大変広いようでした。

20代が5名ーうち18歳から入った方もおられます。30代が14名、40代が36名、50代が39名に高齢の60代2名に70代が7名もおられます。高齢の方はめっちゃくちやお元氣とのことでした。しかし、一つ目のグループホーム



ムを作った時は、失敗はできないということで、若い20代の男性利用者4名で、安満の賃貸物件を借りて始まったそうです。朝食もホットコーヒーとトーストといった簡単なものから徐々に品数を増やし、利用者家族も支援しながらグループホームを作り上げていかれたというお話がとても印象的でした。

グループホームでの生活の様子
子が他のメンバーに認知されるに従って、チャレンジする方も増えていったとのこと。

家賃の安い府営住宅も借りたりしながら、2005～6年には5～6ホームに増えました。

現在では、高槻市内の他の法人に通う方や、相談支援からの紹介で一般就労の方も利用するようになってい
るそうです。



お風呂のリフト
やトイレの手すりといった介護を視野に入れて
の設備は、そんなに大げさなものでなく、一般家庭でも使用されているもので、利用者にとり抵抗感なく使えるのではないかと見えました。



当日の配布資料より抜粋

グループホームでの生活について

グループホーム こんなこともやってます

グループホームの費用は？

利用者負担金

区分	世帯の収入状況	負担上限金額
生活保護	生活保護受給世帯	0円
低所得	市町村民税非課税世帯ー3世帯で障害者基礎年金1級受給の場合、収入がおおむね300万円以下	0円
一般1	市町村民税非課税世帯（所得割16万円未満）ー収入がおおむね670万円以下の世帯 グループホーム利用者を除きます	9300円
一般2	上記以外	37,200円

※利用者負担金以外に、家賃、食費、水光熱費がかかります。（費用はグループホームごとに異なります。）

障害基礎年金をもとに

生活設計をする

グループホームに入っている方は、ほとんどが世帯分離されています



家族会より、「知的障がいその他、どのような障がいのある方がグループホームを利用しているのか」という質問に対しては、

日常生活動作(ADL)の低下に伴い、車いすを使用する身体障がいの方が4〜5名、精神障がいの方2名、難病の方はおられないとの回答でした。

レクチャーの後、グループに分かれて部屋を見学しました。

ひとつの階あたり3〜4名が、同性のスタッフの支援を受けながら生活しており、各階に居室(個室)と、家庭用のダイニングキッチン、トイレ、風呂の共有スペースがありました。

世話人さんの部屋は扉を開けると、ちょうどリビングの長机に面しているので、居ながらにしてメンバーさんの様子が感じられ、メンバーさんからも気軽に声かけしやすい位置にありました。

世話人さんのお話では、食事や入浴、掃除などの生活支援だけでなく、メンバーさんも共に家事に参加するよう働きかけ、感謝される喜びの経験を大切にされているとのことでした。



見学を終えて—感想&今後どのようにしていきたいですか—

家族会参加者

○男子棟と女子棟でそれぞれ2名ずつの職員さんがおられるので、何かあったときの対応を職員で相談できるのがいいと思いました。仮に、急病で救急車で行く場合も、残れる職員がいるのは安心だと思います。

○一番思ったことは、各階に世話人さんがおられ、台所があり、アットホームな雰囲気です。安心して暮らすところが良かったです。お試しのお泊りがあったり、広い会議室など地域との関わりがあったり、コロナの時の予備室など、お勉強になりました。

○看取りをしてもらえるのは、ありがたいですね。

○今回見学をさせて頂いて、息子も必要(今後)と感じました。また、たくさん勉強させていただき、体感したことで、グループホームを選ぶ難しさにも気づきました。今回の見学は、本当に良い見学となりました。ありがとうございます。

○民間のグループホームもありなのですが、私としては、社会福祉法人つながりのグループホームに入れるのが希望です。グループホームの土地探し、職員の確保など大変とは思いますが、つながり法人としての短期入所を併設したグループホームを開設してほしいと、今回の見学会で強く思いました。

参加された法人職員より

(小西サニースポット管理者)

★訪問するにあたり、高齢の方にもご利用いただけるグループホームのこことを伺っていましたので、環境面について拝見させていただいた感想です。

○3階建ての大きな建物となり、各階バリアフリー、エレベーター、スプリンクラー、ナースコール、リフト付きお風呂、大きなトイレ、各階ごとの世話人の配置にて対応されていることがわかりました。

○徳野さんのご説明にて、補助金をうまく活用されていることがわかりました。

○グループホームの軒数や職員人数など規模は大きいですが、グループホーム内での職員配置を柔軟にすることで対応されているイメージをもつことができました。

(妹尾「ラム」管理者)

★やはり、財政規模も大きい法人だからこそできることかと感じました。また、他法人の利用者も受け入れていることを聞き、これからは一人法人だけでなく、他の法人と協力していかなければならないと思いました。

2023フェスタ・ヒューマンライツ

つながり後援会会計報告

12月3日(日)4年ぶりに通常開催となったフェスタ・ヒューマンライツも、皆様方のご協力によりまして無事終わることができ、ありがとうございました。

例年は豚汁や室内ゲーム等をしておりましたが、今回はバザーをいたしました。1班と2班は前日準備、そして当日はお店番と久しぶりに顔を合わせた方も多く、会話がはずんでいました。リサイクル品を提供下さった方々に、厚くお礼を申し上げます。



	1・2班 バザー
売り上げ	56,934円
材料費	0円
純利益	56,934円

全額、サニースポットに寄付いたしました。

担当 つながり後援会・家族会ひだまり会計
中川春枝



写真:利用者みなさんによる舞台発表—熱唱する様子に、見に来ていた子ども達から「ぼくたちもいっしょに歌っていい?」という声や、アナ雪のはなやかな舞台衣装と背景に会場はもりあがっていました。



つながり後援会会員にご入会&ご寄附を ありがとうございました。心より感謝申しあげます。



茨木照世 大山美智子 奥真知子 小田嶋純子 神野君枝 勝部忠雄 河原紀子 久保有
 小山洋司 潮田和使 嶋津匡孝 じゃかまし会 白岩登志男 竹松俊 田淵安里 玉置輝久
 中井悠也 中村薫 中村昭代 早見悠 藤波和子 森内桂子 森崎慧 森島修 矢倉諒一
 山本佐和子 吉田昭・久子 吉田仁志

以上28名

合計 8万4,000円

2023.7.26以降～2024.1

社会福祉法人つながり ご寄附報告

令和5年10月 家族会ひだまり様より、サニースポットへ110万円のご寄付をいただきました。ありがとうございました。日帰り旅行や施設補修等、利用者様へのより良いサービスに繋げていくために使わせていただく予定です。また、地域の方々にもバザー用品などのご寄付を多数いただいております。この場をかりて、ご報告とお礼を申し上げます。

社会福祉法人つながり サニースポット管理者 小西信之



法人事業所一覧

～編集後記～

事務所では時々ご家族の方からお花をいただくことがあるのですが、花を見たり、香りをかぐと心が安らぎますね。また、利用者さんがお花を見て「きれい！」と喜んでいる姿を見るとこちらも嬉しくなります。忙しくても花を見て楽しむ心の余裕だけは持っていたいと思います。本年もよろしくお願いいたします。

つながり通信編集担当：藤森

サニースポット (生活介護)

〒569-0814 高槻市富田町4-7-16
 (TEL)072-697-7080 (FAX)072-697-7086

コラム (共同生活援助)

(TEL)072-694-1775 (FAX)072-694-1776

しゃあぶ (日中一時支援)

〒569-0814 高槻市富田町4-7-16(サニースポット内)
 (TEL)072-697-7105 (FAX)072-697-7108

地域生活相談所ライラック

(障がい児・者ホームヘルプ・ガイドヘルプ・
 障がい児・者 相談支援/高齢者ホームヘルプ)
 〒569-0822 高槻市津之江町2丁目24-12今井ビル2F
 (TEL)072-676-5513 (FAX)072-676-5531

ワークスポット

(就労移行支援、自立訓練【生活】、
 就労定着支援、就労継続支援B型)
 〒569-0814 高槻市富田町2-1-24
 ハイツエレガンス1F
 (TEL・FAX)072-696-4484

キッズスポットかるがも 子育て支援 つどいの広場

〒569-0822 高槻市津之江町2丁目24-12今井ビル1F
 (TEL・FAX)072-661-2326

ふらっと (障がい児放課後等デイサービス事業、 児童発達支援事業)

〒569-0814 高槻市富田町2-11-22
 (TEL)072-668-2781 (FAX)072-668-2785

★ 法人ホームページ ★

★ <http://tsunagari.info/>

★ Facebook もチェック!

